

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ウイズ・ユ－柳井

公表日 R8年 2月 16日

利用児童数

18名

回収数

12枚

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11			1		定められている面積基準を満たした部屋が2部屋と別に学習室が1部屋あります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11			1		基準で定められている人員を適切に配置しております
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1		1		古民家という建物の特性上、全面的なバリアフリー化は難しい状況です
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	1		1		こども達が安心して過ごせるよう、清潔な環境づくりを特に心掛けています
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	1				個々のサービス計画に基づき、専門性を生かした支援を行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11		1			放課後等デイサービスガイドラインに基づき、各支援内容から、こどもの発達段階や特性、家庭環境等を踏まえて必要な項目を適切に設定しています。加えて、各計画において具体的な支援方法を明確化し、継続的かつ適切な支援の提供に努めています
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	1		1		放課後等デイサービス計画に沿って、支援内容や方法が適切に実施されており、計画に基づいた一貫性のある支援をおこなっています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11			1		こども達の興味や発達段階、その日の様子等を踏まえながら、活動内容が固定化されないよう工夫しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	1	1	6		昨年6月に開所したばかりであり、現在は安定した事業所運営および子ども一人ひとりの環境づくりを優先しているため、児童クラブ、児童館や地域での活動の機会は実施していません。今後は、状況を見ながら地域との交流の機会を検討していく予定です。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4				7	昨年6月に開所したばかりであり、これまで円滑な事業運営を優先して取り組んできました。そのため、現時点では家族支援プログラムや家族等も参加できる研修会等の実施には至っていませんが、今後はニーズを把握しながら、実施に向けて検討していきたいと考えています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1				半年に一度のモニタリングの際や送迎時などに気になることがあれば口頭でお伝えしております。保護者様からの申し出や相談があった場合には、随時面談を行っています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	1				職員はこどもや保護者の気持ちに寄り添い、共感的な姿勢で支援に努めています。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	5	1	1	1	年齢別の交流会があればいい	現時点では、父母の会の活動支援や保護者会の開催、また、きょうだい向けのイベント等の実施には至っていません。事業所は昨年6月に開所したばかりであり、これまでは円滑な事業運営を優先してきましたが、今後は保護者同士やきょうだい同士の交流の機会の必要性も踏まえ、家族への支援について検討していきたいと考えています。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11			1	子どもや家族からの相談や申入れに対応する体制を整備しており、そのような相談の場があることについては、子どもや保護者に対して適宜周知・説明を行っています。また、相談や申入れがあった際には、内容に応じて迅速かつ適切に対応するよう努めています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11			1	日々のやり取りや連絡を通じて、子どもや保護者との意思疎通や情報伝達が円滑に行われるよう配慮しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	1			定期的に『ウィズ・ユー・柳井通信』を配信し、活動概要や行事予定等の情報を発信しています。また、連絡アプリ『ハグ』を活用し、必要な連絡事項についても随時お知らせを配信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	2			個人情報の取扱いには、引き続き十分に配慮するよう努めます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1		2	各種マニュアルについては策定していますが、これまで十分な周知・説明や訓練の実施には至っていませんでした。今後は保護者への周知・説明を行うとともに、事故や緊急時等を想定した訓練の実施にも努めていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	1		3	非常災害の発生に備え、9月に避難訓練を実施しました。今後は、より安全性を高めるため、定期的に訓練を実施し、実施頻度を増やしていく予定です。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	9	2			概ね安心して通所できていると考えていますが、今後も子どもがより安心感をもって過ごせる空間づくりに努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	2		1	支援の先生によって違うみたいです 支援助内容や関わり方の統一を図り、子どもが通所を楽しみにできる環境づくりに努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12				